

2026年6月30日
公益財団法人 JFE 21 世紀財団

JFE21 世紀財団 若手女性研究者向け技術研究助成 交付研究の決定について

このたび、公益財団法人 JFE21 世紀財団（理事長：北野嘉久）は、今年度から開始した若手女性研究者向け技術研究助成（以下、本助成）の第一回目の助成金交付対象として、5 件の研究を決定しました。本助成は、当財団の主要活動の一つである大学研究助成事業の技術研究助成における新たな助成制度です。

本助成は、35 歳以下の女性で鉄鋼技術あるいは環境技術を専攻する研究者と大学院生を対象とし、4 月 13 日から 6 月 1 日にかけて助成研究を公募しました。全国 17 か所の大学、工業高等専門学校、国立研究機関から 24 件の応募があり、審査委員による厳正な審査を経て、鉄鋼技術 2 件、環境技術で 3 件の助成対象研究を今回選出しました。

1 件あたりの助成金額は 100 万円で、7 月に助成金を支給し、来年 3 月末を目途に研究報告書を提出いただきます。

本助成は、鉄鋼技術と環境技術の分野において母数の少ない若手女性研究者が活躍する機会を支援し、研究意欲の向上そして専攻志望する研究者の裾野拡大に資することを目的として創設したものです。初回の募集にも関わらず、研究意欲に満ち技術的な視点でも高い評価を得る優れた応募が数多く寄せられたことを大変心強く受け止めております。今後も本助成を持続的な制度としていくことで、支援を通じて当該分野における人材基盤の強化とイノベーション創出に貢献してまいります。

当財団は、「社会に開かれた存在を目指し、社会との共存共栄をいっそう進める」の設立趣旨のもと、社会貢献の一端を担う公益事業をこれからも一層推進して参ります。

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

公益財団法人 JFE21 世紀財団 Tel 03-3597-4652

東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 28F

2026年度 若手女性研究者向け技術研究助成の交付研究（一覧）

（五十音順、敬称略）

（1）「鉄鋼技術研究」 2件

^{こんどう まりえ}
近藤 毬絵（名古屋工業大学大学院工学専攻創造工学プログラム 博士前期課程2年）
「高速表層巨大ひずみ加工を駆使した高周波低鉄損鉄鋼材料の創製」

^{はやし みう}
林 美佑（豊田工業高等専門学校機械工学科 助教）
「接着接合接手の高強度化に向けた SiO₂-SUS 複合粒子ピーニング手法の構築」

（2）「地球環境・地球温暖化防止技術研究」 3件

^{すがい ひろか}
菅井 祥加（東京科学大学総合研究院自律システム材料学研究センター 特任助教）
「バイオマスの液晶ナノ空間を用いた難分解性物質の動的捕捉」

^{とみさき まい}
富崎 真衣（九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 助教）
「レドックス種を添加した CO₂ の電解還元システムの構築」

^{ながい まみ}
永井 麻実（大分工業高等専門学校都市・環境工学科 助教）
「下水処理水を利用した海洋性珪藻バイオフィルムリアクターによる窒素・リン回収と高付加価値脂質生産」

以上